キャラクター名	プレイヤー名
エンジェ	

ポジション	ホリック	**享年**	16
メインクラス	ステーシー	**暗示**	反転
サブクラス	タナトス	**寵愛点**	15

初期配置	花園
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	1	0	1
改造	1	0	1

記憶のカケラ	内容
鏡台	鏡に映った自分の姿。鏡に映るそれを磨くのに夢中だった。もっと綺麗に、もっと見惚れるように。そうすればだれもが自分を見るはずだから。
姉妹	家族だからいつでも一緒。血が繋がってるとか、そういう事じゃない大切な絆がそこにあった。周りが何と言っても、大切な姉妹がいた。
挺身	その身を挺して、守りたい相手がいた。それは、この場所に住むすべての人だなんて贅沢ではなくて。ほんの一握り、傍にいた誰か。ただそれだけを守るために、あなたは全てを守る責務を負うことを望んだ。
呪縛	誰よりも愛らしいあなたの妹。それは誇りであり、呪縛に変わった。だって、それならみんなが彼女を見るから。だって、それだと彼女ばかりが損をするから。だからあなたは、愛しい鏡映しの妹を磨くより、鏡に映る自分を磨くことを決めた。
後悔	それは強く刻まれた感情。全ては終わった後で、そうしてようやくあなたは理解した。自身の無知を、自身の無力を。それを悔いるばかりのあなたは少女だった。けれど、それこそが無駄であると知ったから。
受愛	誰よりもあなたが愛されれば、あなたの愛する二人の妹よりもあなたが不幸になる。あなたはあなたを捨て去って、姉として二人を守るべく誰よりも目立つことを望んで。それでも、あなたは賢かった。そんなことでは二人を、あなたの愛する家庭を守れないと理解した。それでは意味がないと、理解した。だから、守るための力があればと願って、そうしてあなたはその身をラボに明け渡した。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	2	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
マナ	依存	4	①②③④⑤	1号
ローザ	友情	4	①②③④⑤	3号
リュンヌ	対抗	2	①②③④⑤	4号
伍（とも）	恋心	2	①②③④⑤	5号
シス	執着	3	①②③④⑤	6号

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		加速する狂気		オート	なし	自身	バトルパートで発狂状態の未練がある際、攻撃判定+1。
メインクラス		失敗作		オート	なし	自身	攻撃判定・切断判定の出目は全て+1される。ただし、バトルパートでの毎ターン終了時および戦闘終了時、任意のパーツを1つ損傷する。この損傷はコストとしては扱わない。
メインクラス		死人の流儀		ジャッジ	効果参照	0-1	支援2か妨害2。コストの代わりに、任意の基本パーツを1つ損傷する。
サブクラス		殺劇		オート	なし	自身	バトルパートで、同カウント内に他の姉妹が攻撃対象とした敵に攻撃判定する際、自身の攻撃判定出目+1、ダメージ+1してよい。
メインクラス		庇う		ダメージ	0	0-1	対象が受けたダメージを代わりに自身が受ける。1ターンに何度でも使用可。
				オート			
頭		のうみそ		オート	なし	自身	+2
頭		めだま		オート	なし	自身	+1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾1
頭		カンフー		オート	なし	自身	+1
頭		アドレナリン		オート	なし	自身	+1
				オート			
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援1
腕		かた		アクション	3	自身	移動1
腕		ランチャー		アクション	4	1-2	砲撃4+爆発
腕		手鏡		オート	なし	なし	身だしなみは淑女の嗜みですわ！
				オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバのコスト-1
胴		はらわた		オート	なし	なし	なし
胴		はらわた		オート	なし	なし	なし
胴		しんぞう		オート	なし	自身	+1
				オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1
脚		手榴弾		ラピッド	2	0-1	砲撃2+爆発